

市民フォト

No.22

昭和60年9月1日発行

鹿児島

古くから中国に伝わる武道「太極拳」。ゆるやかに静かに弧を描くように演ずる。力を抜いた流れるような動きは美しい舞を思わせる。剣を上げて演じ終えると、剣先に凝らす目はピタッと止まる。
(人物は、ミス鹿児島の内尾美紀さんと鹿児島県太極拳連盟の皆さん)



わかまち高度350メートル



もくじ

わかまち高度350メートル	2
特集・平川のコアラたち	3
クローズアップ(右田忍さん)	10
学校探訪(松原小学校)	12
ふるさとの史跡(南洲寺)	15
集えば楽し(鹿見島乗馬クラブ)	16
市民のひろば	18
ハロー鹿見島(ジール・ボアリエさん)	20
あなたのフォトサロン	21
磯ん浜の夏	22
祇園祭——かごしま夏祭'85	24
わたしの散歩道(南新町～紫原)	26
カメラトピックス	28
あの店この店	29
手づくりハム・ソーセージの店「ライン」	30
市立美術館「自画像」黒田清輝	31

大明ヶ丘・天神山団地付近

昭和四十年、開発事業団が市内で初めて宅造を手がけた所。

以前は雑木林が多く、市街地寄りの部分には田や畑が広がっていた。大明ヶ丘団地の辺りは、その昔、大名山と呼ばれ、島津家の持ち山だったらしい。

造成前に幾つかあった字の中か

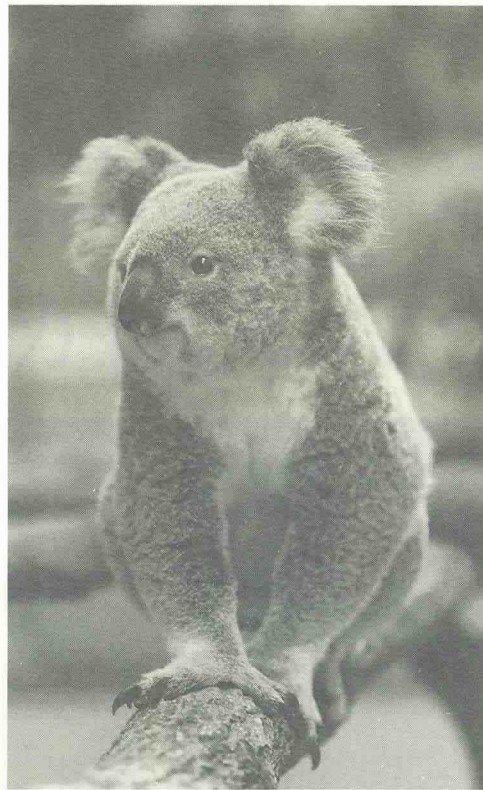
ら、この地にふさわしい大明ヶ丘を団地の名に選んだという。

天神山の名の起こりは、昔、菅原天神の社があったからでは……とも。造成を機に、両団地の間を縫う道路(帯迫鼓川線)も拡幅整備されバスも開通。人口増も著しく、急激に市街地との往来も増えた。



●特集

平川のコアラたち



長年の夢が実り、友好親善のかけ橋としてオーストラリアの陽光あふれるリゾート地——クイーンズランド州から贈られたかわいい動物大使——平川動物公園の雌雄六匹のコアラ。

を経て順調に同居へと進みつつあります。赤ちゃん誕生も、そう遠いことではないでしょう。今号では、ちびっこたちの人気者——平川のコアラたちの表情や鹿兒島到着時の模様などを写真を中心に特集しました。

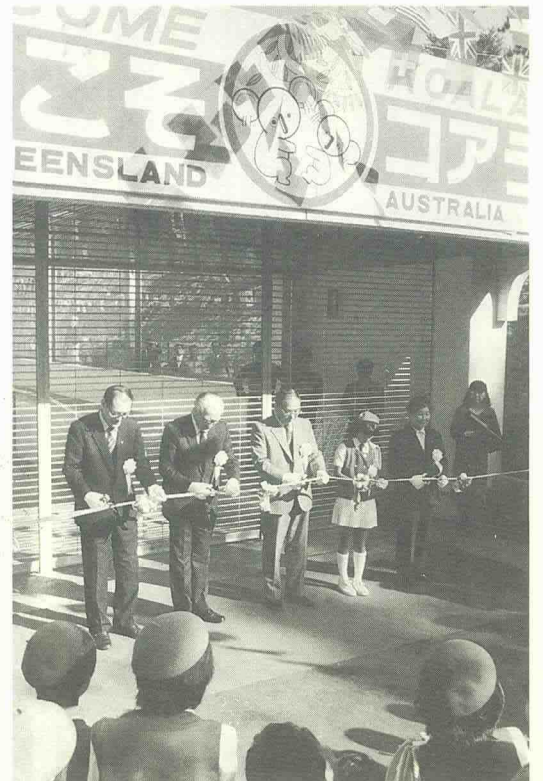
お似合いのカップルかな？



コアラ舎前での引き渡し式 (59. 10. 25)



4匹の花嫁さんもやって来た (60. 5. 14)



一般公開に先立ち、テープカット (59. 11. 20)



♀ **ブロッサム**

生後21カ月、体重3.5キロ、最も若く、ちび。育ち盛りでかわいい。食欲もおう盛。



♀ **ビンボー**

生後22カ月、体重3.7キロ、おとなしく、やさしい性格で、セクシーな魅力も…。



♀ **チューウィー**

生後22カ月、体重3.5キロ、おちゃめで、一番かわいらしい。



♀ **ジェーン**

生後34カ月、体重4.1キロ、一番重く、ふくよか。お年ごろで、お母さん第1号に最も近い。



♂ **ネムネム**

4歳7カ月、体重6.2キロ、いつも眠たそうな顔をしておっとり屋。黒くて大きな鼻が可愛さよう。



♂ **はやと**

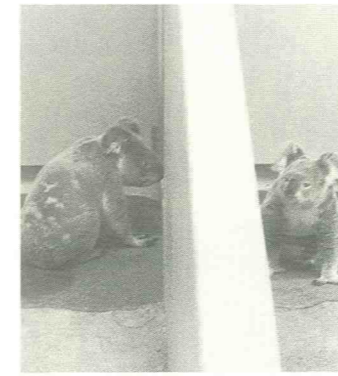
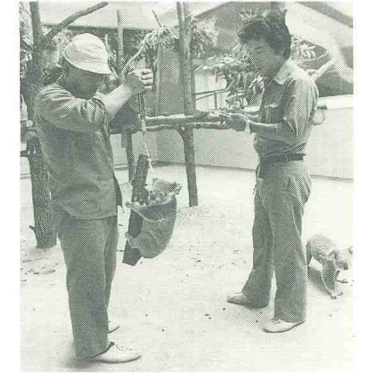
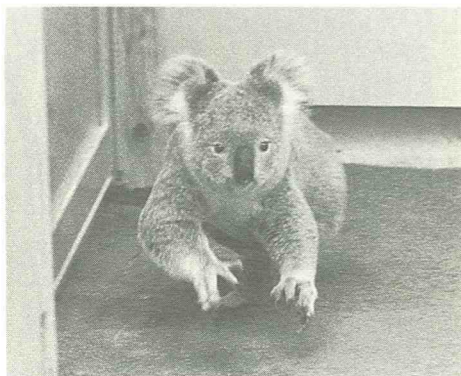
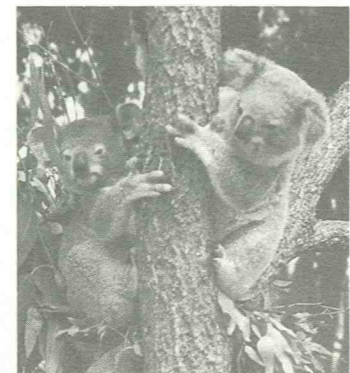
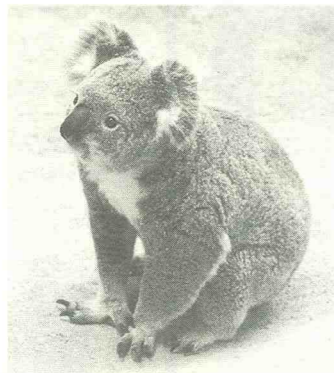
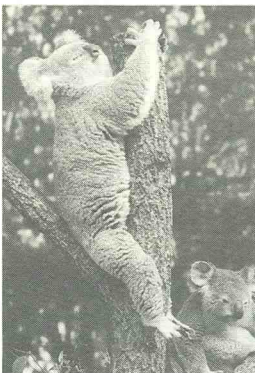
2歳6カ月、体重7.5キロ、骨太、活動的ですばしこい。やんちゃ坊。

※体重は、いずれも8月1日現在



かわいさ! /スナップ

※雌四匹の名前(日本名は、広く全国から募集したものの中から近く選定、発表します。



「カマル」の日

|| 夏のある日 ||

AM 8:30 飼育係が屋内飼育場を清掃。飼育舎を清潔にすることが最も大事」と内村さん。ふんを集め、においや重さなどを調べる。六匹分で約五百グラム。小指の先ほどのふんは、見かけはうさぎのものにそっくり。

えさの取り替え。コアラは止まり木の上でユーカリを食べたり、眠ったり。室温摂氏24度。

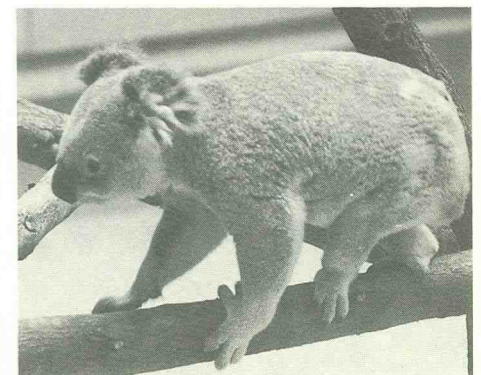
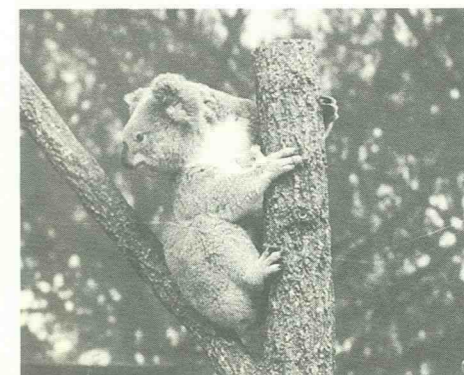
AM 9:10 見学者来場。ジェーンはしきりに動く。ネムネムとはやとも動き回り、その後、ブロッサムも。

PM 1:00 錦江湾公園でユーカリ採取。この日はカマルドレンシスなど二十九種類。

PM 2:00 ユカリの葉を水洗いし、えさの準備。

PM 3:00 えさを取り替える。ネムネム、さっそく食べる。

PM 4:00 コアラ舎閉める。※夜になると活動が盛んになり、動き回ったり、えさを食べたりするそうです。



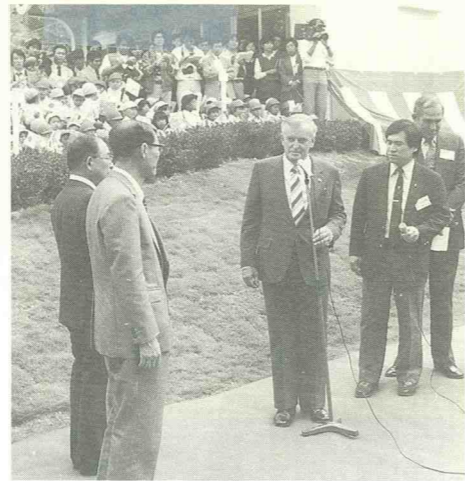
コアラ誘致の主な足跡

※人物の肩書きは当時の職名で記載

- 50. 5 市民グループ「コアラを鹿児島に連れてくる会」発足。
- 52.10 山之口市長、姉妹都市パース市を訪問。
パース市がユーカリの種子を贈ると約束。コアラ誘致運動が本格化。
- 52.12 ユーカリの種子がパース市から届く。
- 53.10 5種類 4,000本余りのユーカリを平川動物公園に定植。
- 55.9 豪連邦政府、コアラ輸出を解禁。
- 58.10 ユーカリ6種類、約8,200本を錦江湾公園に植栽。
- 58.11 日高助役ら訪豪、クィーンズランド州・ピーターセン首相にコアラ誘致を要請。
- 59.1 クィーンズランド州政府野生動物管理局ヒュー・レイバリー次長、ローンパインコアラ保護区パット・ロバートソン園長らが来鹿、ユーカリの植栽状況など市の取り組みを視察。
- 59.3 平川動物公園の獣医2人をクィーンズランド州に派遣、現地研修。
- 59.4 飼育係2人を同州に派遣、現地研修。
- 59.8 豪連邦政府オーベントン野生動物保護管理局長が平川動物公園を視察。
- 59.8 クィーンズランド州 政府関係者らが再来鹿、コアラ舎の整備状況などを視察。
- 59.8.31 平川動物公園のコアラ舎完成。
- 59.9.11 豪連邦政府コーエン内務環境大臣が10月25日、雄のコアラ2匹ずつを鹿児島、名古屋、東京に贈ると発表。
- 59.10.25 待望のコアラ2匹(現地名スプリンターとクルーザー)がクィーンズランド州 ピーターセン首相一行と鹿児島入り。
- 59.11.10 公募によりコアラの名前が「はやと」(スプリンター)と「ネムネム」(クルーザー)に決定。
- 59.11.20 「はやと」「ネムネム」一般公開。
- 60.5.14 雌のコアラ4匹がクィーンズランド州マケクニー観光自然公園大臣一行や赤崎市長らとともに鹿児島入り。
- 60.6.21 雌のコアラ4匹と雄の「はやと」「ネムネム」が初のお見合い。



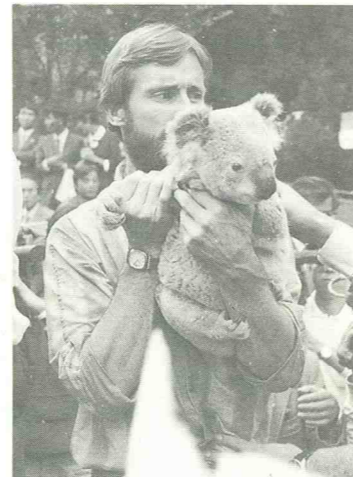
初めてのご対面に子供たちも大喜び



引き渡し式であいさつするピーターセン首相



さっそく、記念撮影



愛くるしい姿をたっぷりお披露目



わあ、かわいい!!



コアラの似顔絵も登場



かわいい歓迎にピーターセン首相もニコリ



すばらしいお家だな

59年10月25日



●写真でつづる回顧のページ

日豪親善のかけ橋

かわいい動物大使にフィーバー!

昨年十月二十五日、はるばるクィーンズランド州から雄二匹が来鹿、十一月二十日には一般公開され、愛くるしい姿は広く県内外の人気の的に...

さらに、今年五月十四日には日本で初めての四匹の花嫁さんも到着し、ほのぼのとした楽しい話題を提供、コアラ人気は続いています。

このページでは、到着時や一般公開を中心に写真で振り返ってみました。



クィーンズランド州政府関係者らがユーカリの育成状況を視察(59. 1. 29)



デラックスなコアラ舎完成(59. 8. 31)



誘致のため、クィーンズランド州を訪問(58. 11)



ユーカリ6種類、8,200本を錦江湾公園に植栽(58. 10. 上旬)



州政府関係者らがコアラ舎の整備状況を視察(59. 8. 17)



オーストラリア連邦政府関係者らが受け入れ状況を視察(59. 8. 7)

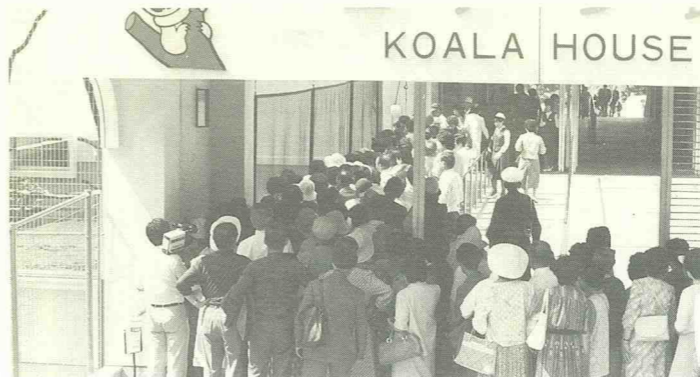
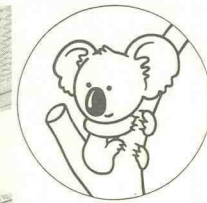
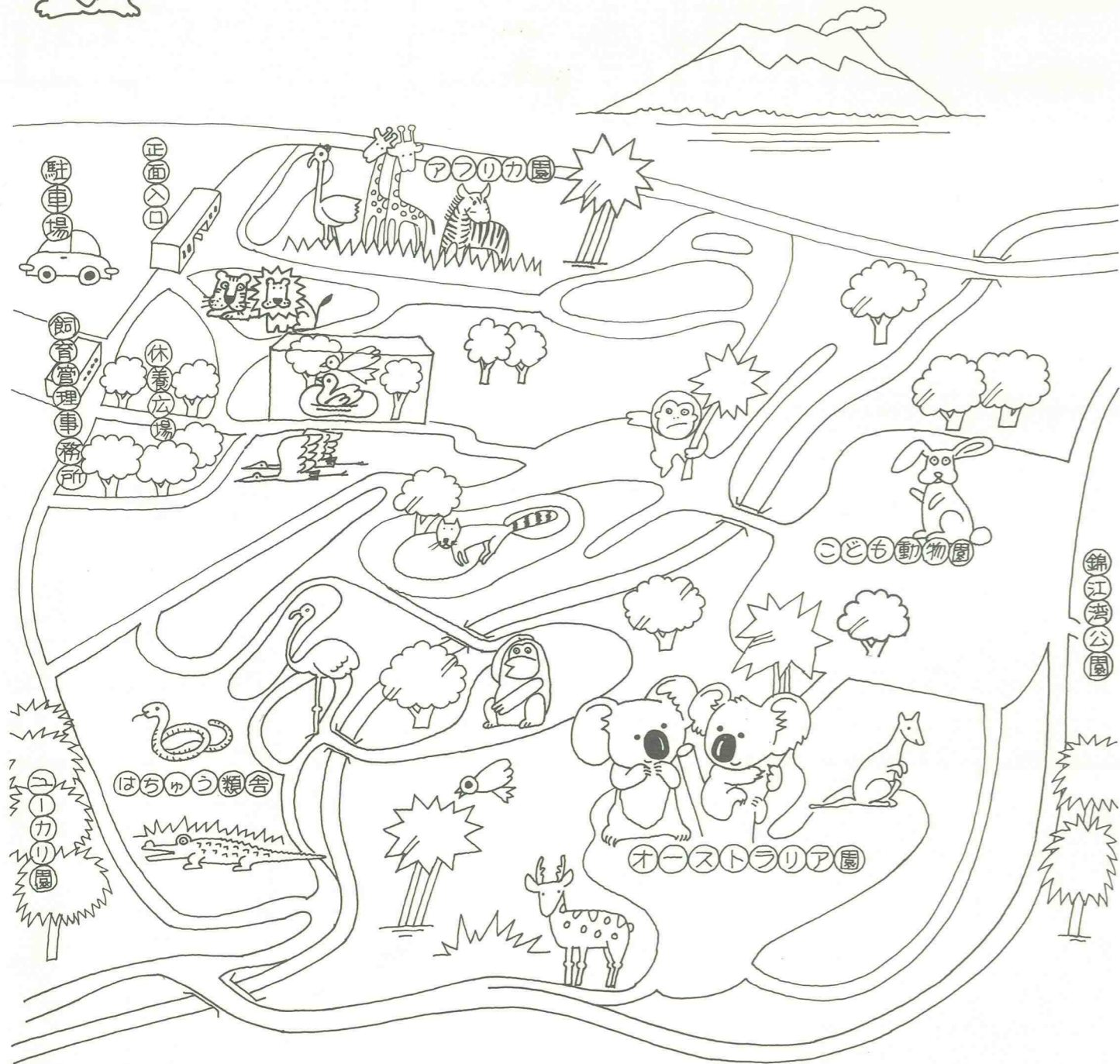


ユーカリを植えるパース市長夫妻(59. 7. 22)

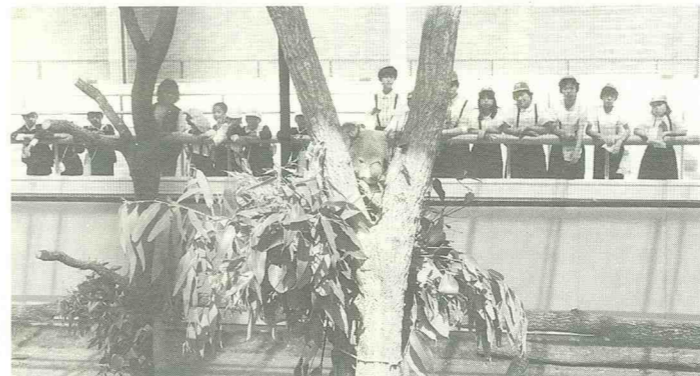


かわいい赤ちゃん、早くネ!

平川の仲間たちも応援してるよ。



見物客、長蛇の列(60. 5. 8)



「はやと」「ネムネム」初めて屋外飼育場へ(60. 5. 8)



「はやと」「ネムネム」一般公開(59. 11. 20)



かわいい花嫁さん、鹿児島島に到着(60. 5. 14)



ミス鹿児島島もお出迎え(60. 5. 14)



初めてのお見合い(60. 6. 21)



園児からマケケニー大臣夫妻に花束(60. 5. 14)

家族一緒に遊ぶ
様子を見たいな。

福平小学校六年
舞園ちぐささん

雌は鹿児島島だけだったので、あの時(雌到着の五月十四日)はすごくうれしかった。近くから見れたし、家も近いので、その後直接見たいけれど、テレビで見ると、体重が増えているせいか大きく感じる。

赤ちゃんは、かわいいだろうな。早く生まれてほしい。でも、あまり大騒ぎすると、びっくりするから早く見たいとは思わない。安全に、病気に気をつけて丈夫に育ててください。

たくさん増えて、家族一緒の様子を見たいな。そして、コアラが贈られたのを機会にオーストラリアの子供たちと仲良くしたい。

コアラ一ロメモ

○「コアラ」とは「水を飲まない」の意味。

○学名「アスコラクトス・シネウス」(セキツイ動物門・哺乳類・二子宮下綱・有袋目・コアラ科)、別名「フクログマ」「コモリグマ」

○寿命は十年〜十四年ぐらい。

○ユーカリの葉を食べるが、時には水を飲んだり、湿った土を食べたりする。

○お産は二年に一度。赤ん坊は身長二センチほどで体重五グラム。赤ちゃんの離乳食は母親から出される緑色の流動物。

○しっぽはない。

○臭覚と聴覚が発達している。

○鹿児島に植えてあるユーカリは十二種類。

○屋内飼育場はエアコンで常時一定温度に保たれている。

○毎週金曜日はコアラの休日。(ただし、祝日と重なる日は除く)

ク ア ズ ア ズ ア ズ

「練習の時でも後ろを走るのは

やっぱじり……」と、優しい笑顔の中に
闘志をのぞかせる。

「競技者としていつまで走れるか、本当は不安
なんです」といながら、四つ目のマスターズ日本
記録に挑戦する。

●マスターズ陸上で日本新を出した

みぎ た しのが
右田 忍さん

鹿児島マスターズ陸上競技連盟副
会長。マスターズの競技会は男子四十
歳以上、女子三十五歳以上の選手た
ちが五歳ごとの年齢別に記録を競う。

昭和九年、鹿児島市下福元町(当時は
谷山市)生まれ。三十七年に谷山市役
所に入り、合併で鹿児島市職員に。五
十七年から市民体育館主査。五十歳。

五月に開かれた熟年ランナーの
競技会、第一回鹿児島県マスター
ズ陸上競技選手権大会の男子千五
百歳(50~54歳)で、4分29秒1の
マスターズ公認日本記録を出した。
このほかにも、二つのマスターズ
日本新をマークしたことがある。
三十三年間走り続けているが、そ
の間、コーチに付いたことはなく、
独力で熟年のトップランナーにな
った。
十七歳の時から走り始めた。五
十八年まで県下一周駅伝二十八回

連続出場の記録を持つ。五十六年
と五十七年には、当時、鹿児島実
業に通っていた長男祐幸さん(三〇)
徳山大三年」と親子出場も果た
した。
五十六年、山梨県甲府市で行わ
れた第二回全日本マスターズに初
出場、一万歳(45~49歳)でいきな
り33分41秒4の日本記録をつくら
た。今年三月のマスターズ長距離
記録会でも一万歳(50~54歳)で33
分47秒1の日本新を出し、トップ
ランナーとしての地歩を固めた。

マスターズを通じて、全国のラ
ンナーと友達になる楽しさを知っ
たという。
「日本代表だった人やアジア大会
に出た人とも話ができる。年
をとった人でもスタートラインに
立つとキチツとして、若々しく見
える。感銘を受けました」。軟らか
いが、歯切れのいい口調で語る。
いろいろな人からアドバイスを
受けてきたが、専門的なコーチに
ついたことはない。草原やグリー
ンベルトの中をよく走る。他の人
は草の上を走りにくいと嫌うが、
「全身のバネを養うには最適」とや
めない。

練習は毎日一時間半から二時間、
鹿児島市下福元町の自宅近くの広
場です。二週間に一度は自宅と
喜入町の日石喜入基地間の往復三
十キロを走る。一六五センチ、五四キ
ロ。

スマートな体型だ。

「二三年前に走るのをやめたら
急に太りました。それ以来、また
走り始めました。今では走らない
日があると損をした気持ちになる。
生活のリズムに組み込まれてしま
いました」。

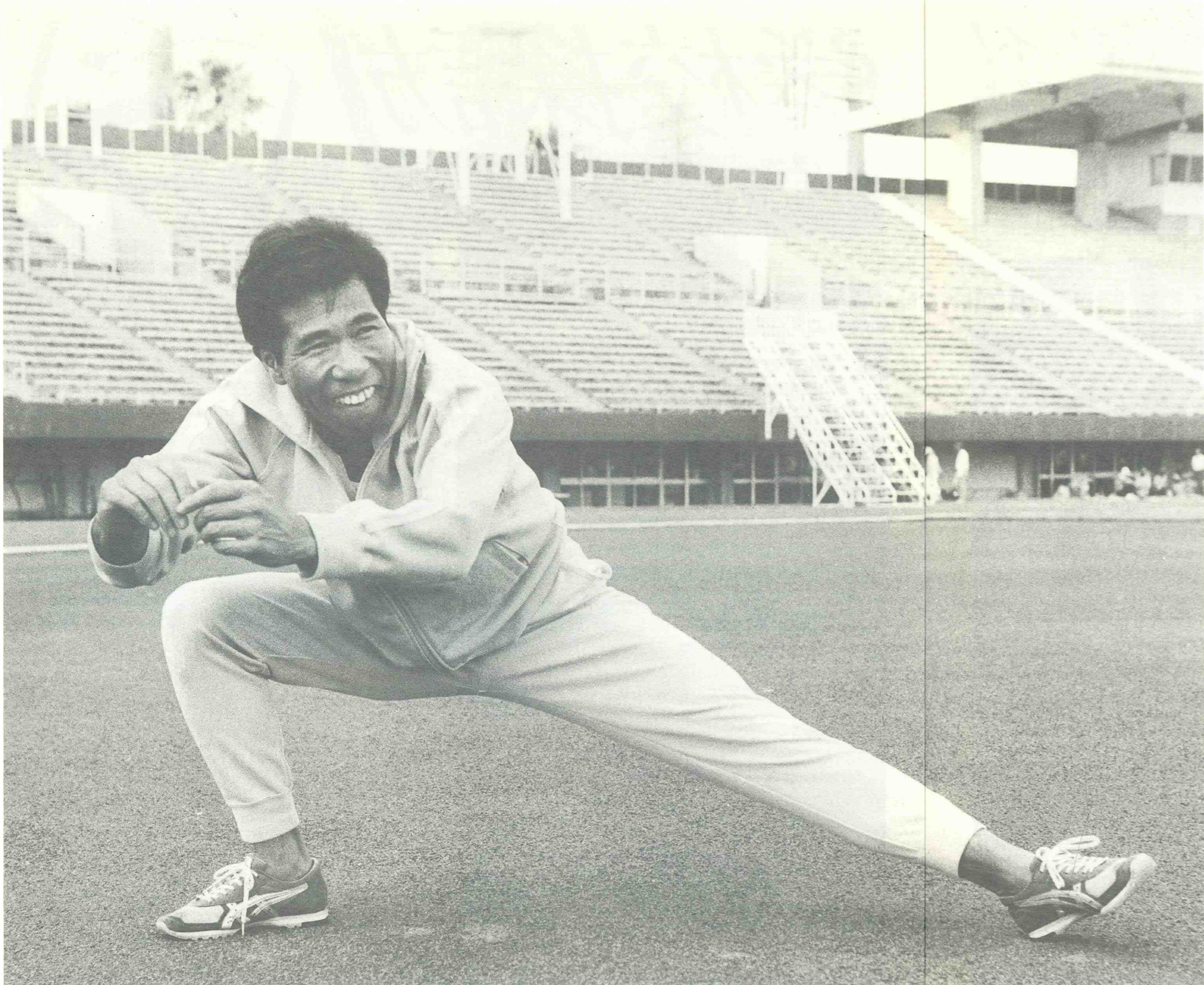
十月に徳島県鳴門市である全日
本マスターズでは五千歳(50~54歳)
で日本新の期待がかかっている。
この種目では過去二回優勝してお
り、可能性は十分だ。

「新記録は考えず、自分の若いこ
ろの記録に挑戦するつもりでやりま
す。でも人と走ると、どうしても
順位や記録を考える。練習の時も
人の後ろを行くのは嫌いですから」
と闘志を見せた後、「でも根は優し
いんです」と笑った。

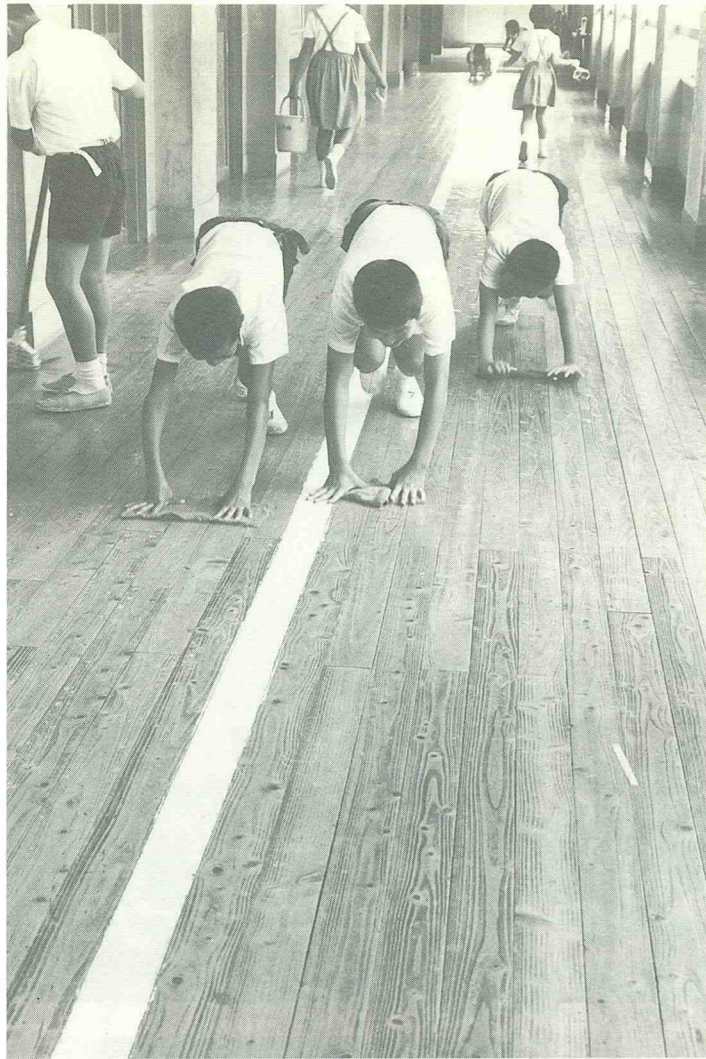
妻レイ子さん(四四)と二人暮らし。
練習後、冷たいビールで乾いたの
どを潤すのが楽しみだ。

文/岸 善樹

朝日新聞記者



撮影/水谷 進



ピカピカの廊下は、すがすがしい



校訓が刻まれた創立百周年記念碑



健児の山・気力、体力の向上に一役



子供みこしだ、ワッショイ、ワッショイ(祇園祭にも参加)



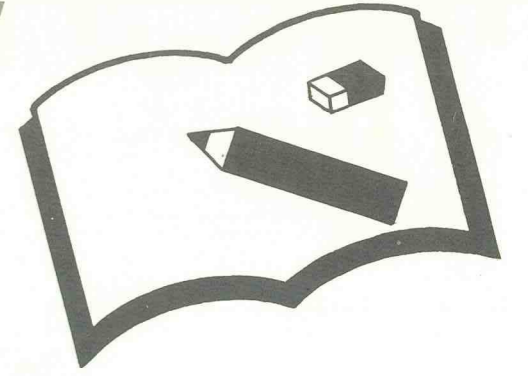
一年生も、こんなに上手になりました(はだか体操)

学校探訪

松原小学校

●創立…明治9年3月

●児童数…501人



来年は創立110周年を迎える

私たちの学校

六年 酒 匂 清子

私たちの松原小学校は鹿児島市のほぼ中心地にあり、百九年の歴史と伝統をもった学校です。

むかしは、今の天文館公園にありましたが、昭和二十七年に現在の場所です。再開校し、今の校舎が建てられました。

児童数は五百一名。校訓である「考える・ねばる・仲よく」を目標にして、勉強や運動にがんばっています。



昭和3年の創立50周年記念式。当時は現在の天文館公園にあった

学校の特色ある行事としては、まず、はだか体操があります。男子全員と低学年の女子は、冬のどんな寒い日にも、朝の体育集会には、はだかで参加します。

次に、自ら体力や気力をつちかうために、四年生以上が参加できる錦江湾横断遠泳があります。桜島から磯海岸まで約四キロメートルを泳ぎますが、それまでには約七十日間きびしい練習を積んで泳力をつけます。今年で二十回目をむかえました。

また、音楽の活動もさかんです。なかでも、鼓隊は鹿児島で行われた太陽国体(昭和四十七年)や全国高校総体(昭和五十七年)に出場しました。合唱では昨年、県大会で優良賞をいただきました。そのほか、放送活動、清掃活動、一人一鉢運動などにもがんばっています。

私たちは、松原のかがかしい伝統を守りながら、さらに美しい学校になるよう努力したいと思っています。



135人全員が完泳。自信にあふれる子供たちの表情(錦江湾横断遠泳)



練習から本番まで地域と学校の協力体制は万全(錦江湾横断遠泳)



放送委員会では、ビデオ番組を自主制作



鼓隊の練習は週3回、緊張感があふれる



放課後の校庭は近所の子供たちの遊び場でもある。



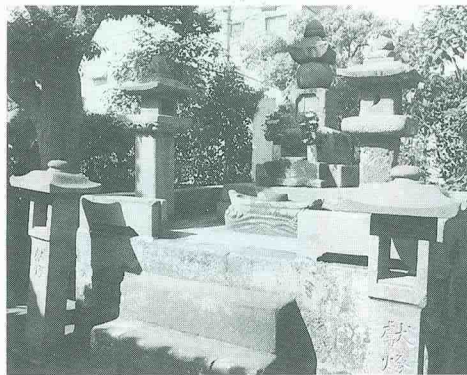
さわやかな歌声をめざして…。創部まもない合唱部

ふるまの史跡高岡

座禪道場 南洲寺

県文化財保護指導委員

西元 肇



幕末の勤皇僧・月照の墓。

曹洞宗南洲寺は松原小学校の東隣にある。仁王門をくぐると右手に不動堂、すぐ南側は由緒墓へと続いている。

南洲寺は、廃仏毀釈後の明治九年に建てられたもので、現在、市

内有数の座禪道場として金・土・日の早朝、座禪が行われている。

松原小学校付近一帯は、江戸時代、海岸近くの松林が続き、松原

山南林寺（二五五六年、島津貴久創建）の一角で広大な墓域であった。南

林寺は明治初年、廃寺となり、一角に現在の松原神社が建てられた。

墓地はその後、市街地の発展に伴い廃止され、大正十年末までに草

牟田・郡元墓地などに改葬された。その際、山本正誼まことなどの儒者・医師・画家・歌人・刀工や武芸者な

どの墓を由緒墓としてまとめた。不動堂内には、木彫りで鎌倉時代の作といわれる不動明王像（県指定文化財）が安置されている。

不動堂の裏側に京都清水寺の勤王僧月照の墓がある。月照は幕府の追及を受け、安政五年、西郷とともに鹿児島に落ちのびた。しかし、藩当局は冷たく、ついに錦江湾に入水し、不帰の客となった。



鎌倉時代の作といわれる「不動明王像」



南洲寺は江戸時代に栄えた松原山南林寺の跡にある

●サークル紹介

集 え ば 楽 し



上達への道は
馬と心を一つに
すること。

鹿児島乗馬クラブ

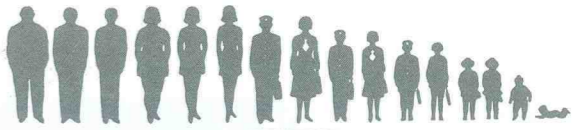
鹿児島乗馬クラブ（会長種子田濯さんは、スポーツとしての馬術競技の普及を目的に昭和四十八年四月に発足。現在の会員は小学生から五十過ぎの人まで五十人余り、OLや主婦など三分の二は女性です。

指導にあたるのは、県有馬管理センターの久木山元和さん。「上手に馬に乗るには馬の性格を知り、

馬と心を一つにすることが大切」と語ります。

練習は、月曜日を除いて毎日午後四時から七時ごろまで。乗馬服に身を包み、さっそうと馬場を駆ける顔は真剣そのもの、緊張感が漂います。

馬にえさを与え、ブラシをかけ、厩舎の清掃など馬の世話も大事な仕事。動物好きが条件です。



市民のひろば

「市民のひろば」は、M・B・Cから放送されます。放送日は毎月第三日曜日を除く日曜日の午前八時から十五分間。ただし、第四日曜日は三十分間放送。

健やかに明るく育て

薩摩つ子

二十一世紀を担う現代の薩摩つ子たち…。

その子供たちを健やかに、正しく、明るく育てるためには学校だけでなく、家庭や地域での教育やしつけが大きな意味を持つといわれています。

様々の分野で子供たちの指導にあたる三人のゲストが市長を囲み、青少年の健全育成について熱く語り合います。

出演者(敬称略)

井出 俊郎
福山 節子
吉元 澄也

鹿児島市長
赤崎 義則
司会
高島 康子

高島 今日、皆さんに現代の薩摩つ子を紹介いただきます。

空手を通して

心と体を作る

井出 井出さんは空手の指導をなさっているようですが…。

井出 はい、十年指導しています。

現在、スポーツ少年団員が八十人、それに、地域の四歳から五十四歳までの一般の方が約五十人います。

高島 お辞儀などの指導もですか。

井出 そうです。空手の技を磨く

だけでなく、日常の礼儀作法や精神面の強さなど、心と体を作ることを心がけています。

高島 Hごろの実践状況はいかがなのでしょう。

井出 ええ、みんな練習時だけでなく、家庭でも戸外でも、よく実践しているようです。

例が悪いのですが、五歳になる

幼児が葬式の時、始めから終わりまで正座を通して、その我慢強さにお坊さんや周りの大人たちをびっくりさせたことがあったのです。

私も同席していました、その子供

になんと声をかけてやったらよいものか、今でも胸の高鳴りを覚えています。

高島 教えがいがあるというもので

ですね。空手を習う子供は、割に

やんちゃな子が多いのですか。

井出 いえ、逆ですね。どちらかというと、ひ弱で体力のない子供、引つ込み思案な子供が親に連れら

れて入団するケースが多いです。

高島 お母さん方が練習風景を見守っていらしたようですが…。

井出 ええ、いつも十人前後のご父兄やお母さん方が出席簿をつけたり、会費を徴収するなど、雑用を手伝ってくださいます。

高島 協力的な方が多くて運営も

しやすいですね。

市長さんはスポーツは…。

市長 私は若いころ、柔道をやっ

ておりました。

高島 それで立派な体格を…。じゃあ、市長さんも子供時代を思い出されましたね。

福山 近くの丘に虫取りに行くの

ですが、自分の目で見て触れても

らおうというくらいで、自然の中へ誘い出してみました。

高島 子供たち、はだかでしたけ

ど、割とはだかです。時間が長いのですか。

福山 鹿児島は十一月ごろまで暑



福山さん

いからです、ほとんど、はだか、はだしといった感じなのです。やはり、土に直接触れるっていうことが大切なのではないでしょうか。

高島 すいか割り大会では、おじ

いさん、おばあさんの姿も見られ

ますが、園児のご家族ですか。

福山 園児の家族もいらつしやい

ますが、地域の方々も来てくださいます。

高島 定期的に園の行事に組み入

れていらつしやるのですか。

福山 ええ、心豊かな子供を育て

ようというところで、夏はすいか割り大会、秋は敬老の日、そして、

芋掘り、冬はクリスマスやもちつき大会など、年間計画を立てて、

ふれあいを深めているのです。

高島 皆さんの反応はどうですか。

福山 ええ、地域の方々も、とても喜んでくださいますし、子供たちは目の輝きが違いますね。伝

承遊びなどを教えていただくと、驚きと尊敬のまなざしで見えています。

高島 かわいらしい園児たちの様子、市長さん、いかがでしたか。

市長 昔に比べて少なくなりましたが、はだか、はだしあるいは土にまみれる、野山で自然に親しむといったことだと思います。そういう失ったものをもう一度、子供たちに呼び戻そうという教育方針を採り上げられた決断に敬意を表しますね。



自然に親しみ、お年寄りとのふれあいで心豊かに

高島 続いて福山さんですが、園児は何人くらいですか。

福山 一歳から五歳まで六十人ほど預っております。

高島 夢中で遊んでいますけど、自由には遊ばせているのですか。

福山 子供は泥んこ遊びや水遊びが大好きですからね。自由に遊ぶ中から自主性が生まれてくるのではないのでしょうか。

高島 ほんとに生き生きとしてますね。今度は手に網を持って、どこかへ出かけるようですが…。



赤崎市長

是非、これからもいろいろな教育を取り入れて、子供たちがたくましく、そして、自然の中に帰っていくように育てて欲しいですね。

学校・地域・家庭 三位一体で健全育成

高島 吉元さんの中別府あいご会では、どのような活動を...

吉元 私の住んでいる吉野町中別府町内会では、あいご会とPTAが一緒に、町内会や婦人会、青年団が協力して地域ぐるみで活動を進めているのです。

小・中・高校生六百人を十四班のグループに分け、百二十人の役員が八つの専門部に分かれて、子供たちの健全育成に努めています。



吉元さん

高島 大きな組織ですね。なにやら劇の練習風景のようですが、どういう内容ですか。

吉元 これは八月の学芸発表会に向けての練習で、一班の子供たちが出し物としている大石兵六夢物

語の練習風景です。各グループごとに小・中学生が一緒になって自分たちで出し物を考え、練習をし発表するのです。

高島 今、失われつつある縦の関係がスムーズになりますね。

吉元 ええ、先輩、後輩の縦の関係と練習する過程を大事にしたいと思っています。

高島 変わって映写会のように出席率はいかがですか。

吉元 ほとんど全員が出席します。最初は、アメを準備して集めるという方法で呼びかけたのですが、今では、逆に地域にとり残されるという意識にまで変わりました。

高島 理想的な形で活動を進めていらつしやるのですね。

市長さん、いかがでしたか。

市長 青少年の健全育成は学校・地域・家庭の三位一体が大事だといわれていますが、まさに、地味でいっているあいご会活動ということですね。特に、昔から日本に伝わる伝統文化を採り上げていることもうれしいですね。

教育は教えることではなく、育てることだといわれますが、中別府あいご会の場合、活動をすべて自分たちの手でやっているという

ことです。これからも、その活動がうまくいくよう見守ってあげて欲しいですね。

子供の自主性を 育てるには

高島 さて、現代の薩摩っ子たちをご紹介いただいたところで、子供の自主性を育てるにはというところで、それぞれ、アドバイスをいただきたいと思えます。

井出 最近の子供は受け身の子どもが多く、前向きに真剣に学び、遊ぶということが少なくなった気がしますね。それは、開発が進み自然が破壊されて子供たちの遊び場が少なくなったことと、学習塾や習い事が多過ぎて外に出て遊ぶ時間がなくなつたせいだと思います。

子供は、自然の中で飛び出し、生活体験を豊かにして、積極的に行動する力を身につけることが大切ではないでしょうか。泣こかい飛ば



井出さん

子供の自主性を育てるには、心がけて自然の中に飛び出し、生活

体験を豊かにして、積極的に行動する力を身につけることが大切ではないでしょうか。泣こかい飛ば

かい、泣こかひつ飛ばという気合いを持って欲しいですね。

福山 人間は、みんな社会という

大きな流れの中で生きているわけですから、人生経験豊かなお年寄りを大切にし、お年寄りの知恵を教えていただきながら暮らすことが大切ではないでしょうか。

子供たちも、いろいろな世代の人たちとふれあうことで、おのずと、思いやりや優しさが育はぐまれていくようです。広く、人間愛に満ちた心豊かな大人に成長して欲しいですね。

吉元 私が地域の子供たちを見て気付くことは、①忘れ物が多い、②あと片付けをしない、③物を大切にしない、ということなのです。いくら活動が自主的になされていても、何かまだ、基本的なものが欠けているような気がするのです。

そこで、中別府地域では、あいさつ運動に始まって、声かけ運動ということを実行しています。私たち大人が子供の見本となることが大切だと考えているのです。

これからも、大人と子供が一体となって、明るい地域社会づくりを進めたいと思っています。

子供たちの夢を かなえるのは大人の責任

高島 さて、ゲストの方々それぞれアドバイスをいただきましたが、市長さん、いかがでしょうか。

市長 二十一世紀には今の小学生が二十代、中学生が三十代になり、一番大事な役割を受け持つわけです。二十一世紀の発展は、この子供たちのエネルギーに負うところが非常に大きいわけですが、一方、子供たちにとって環境は次第に悪くなっていく。そこで大切なことは、私ども大人がどうしなければならぬかということであり、それは、子供の自主性を育てながら見守っていくことだと思います。

子供たちは夢を持っていますから、その夢を更に大きくして、かなえてやるような努力をお互いにやってまいりましょう。よろしく願います。

高島 今日は、どうもありがとうございました。

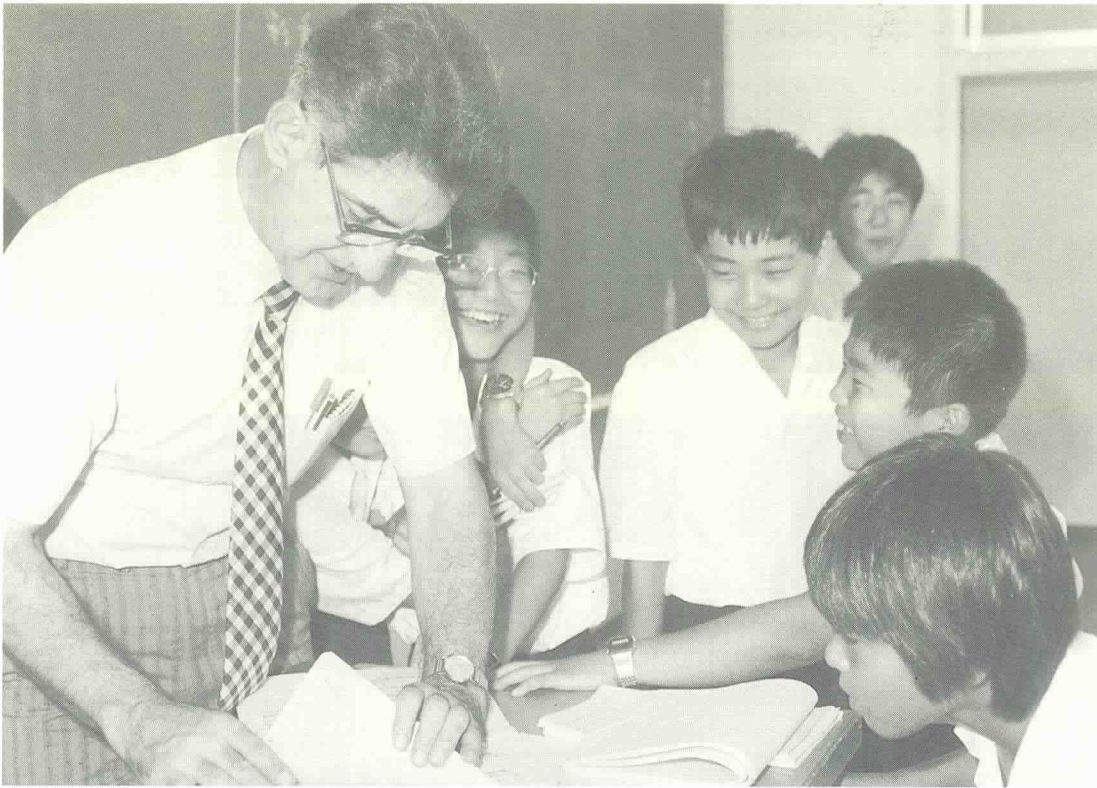
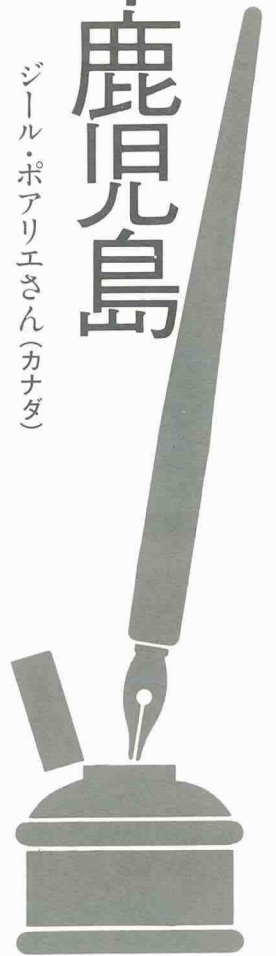
高島 今日、どうもありがとうございました。



高島さん

ハロー鹿兒島

ジール・ポアリエさん(カナダ)



「教壇に立つと、いつのまにか教室の中央に来てしまう。会話は近づかないとできないからね」。

カナダのモントリオール出身。

来日して二十五年。鹿兒島には二十年にもなる。カナダのラ・サール学園を卒業した関係で、誘われて鹿兒島ラ・サールの英語教師へ。「外国に行きたい希望もあったし、骨をうずめる覚悟で来ました」。

二十年の間に学園の周辺も変わ

った。学校のすぐそばに小松原の海岸が見えたけど、今では家が密集している。生徒たちも勉強で頭がいっぱいになってきた。

十五年前に薩摩おごじよと結婚。

一人娘のミチルさんは中学二年生「すべてに余裕をもって、のんびりと育ってくれば、心配もするし、間違っていれば注意を与えるけど、自分の道を歩んで欲しいですね」。

「二年に一度の割でカナダに里帰



りしますが、兄弟も多いので親戚まわりが大変なんです」。

担任を持っていううえに、頼ま

れて大学やいろいろなサークルで

英会話を教えている。「忙しくて、

スポーツをする暇もなくて」と、

ため息。それでも、「子供たちと」

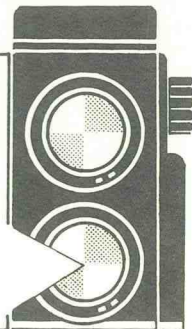
緒の写真も撮るんですか、みんな

喜びます」と、にこやかに笑った。





あなたの
「磯ん浜の夏」
フォトサロン



子供たちをはじめ、みんなが待っていた夏休みの到来だ。ウィークデーなのに、さすがに磯海水浴場は子供連れのパパ、若いカップル、グループ、そして、お年寄りまで人々で膨れあがっている。貸し浮き袋、ボート屋のおばさんも忙しそう。カンカン照りつける太陽の下、素足ではとても歩けない。

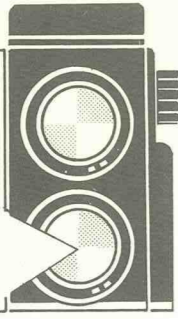
桜島目を向けると、相変わらずの灰模様。気持ちよさそうに水しぶきをあげ、はしゃぐ子供たちの歓声を後に、事故だけは起きないように祈りつつ帰途に就いた。

写真と文／山野靖昭



あなたの

フォトサロン



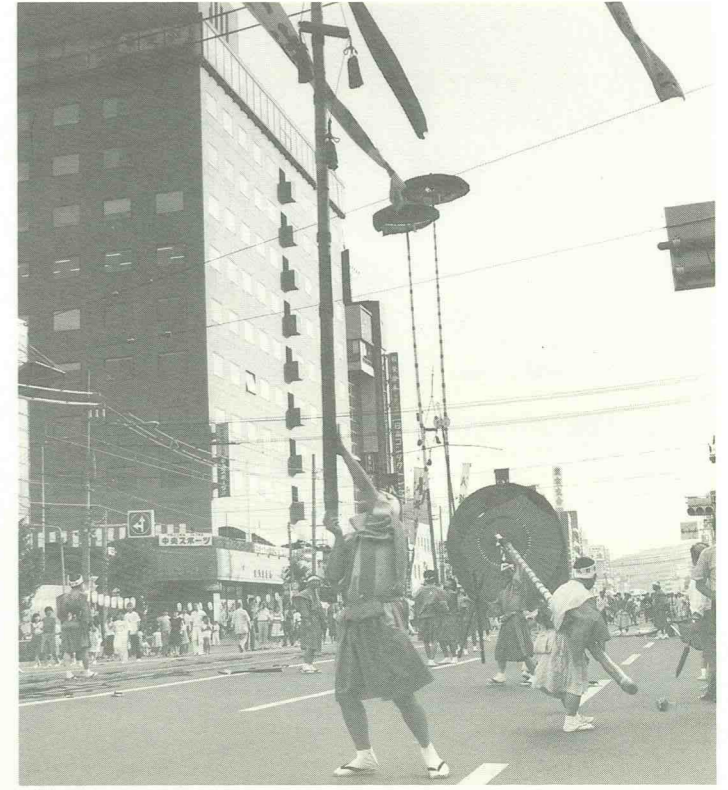
鹿見島、夏本番。
今年から悪疫退散、商売繁盛を願う伝統行事「おぎおんさあ」(祇園祭)とかがしま夏祭'85が同時開催となり、夕暮れ時、歩行者天国の目抜き通りは多くの人出で賑わった。子供、青年、お年寄り——老いも若きも祭りに夢を求め夢を

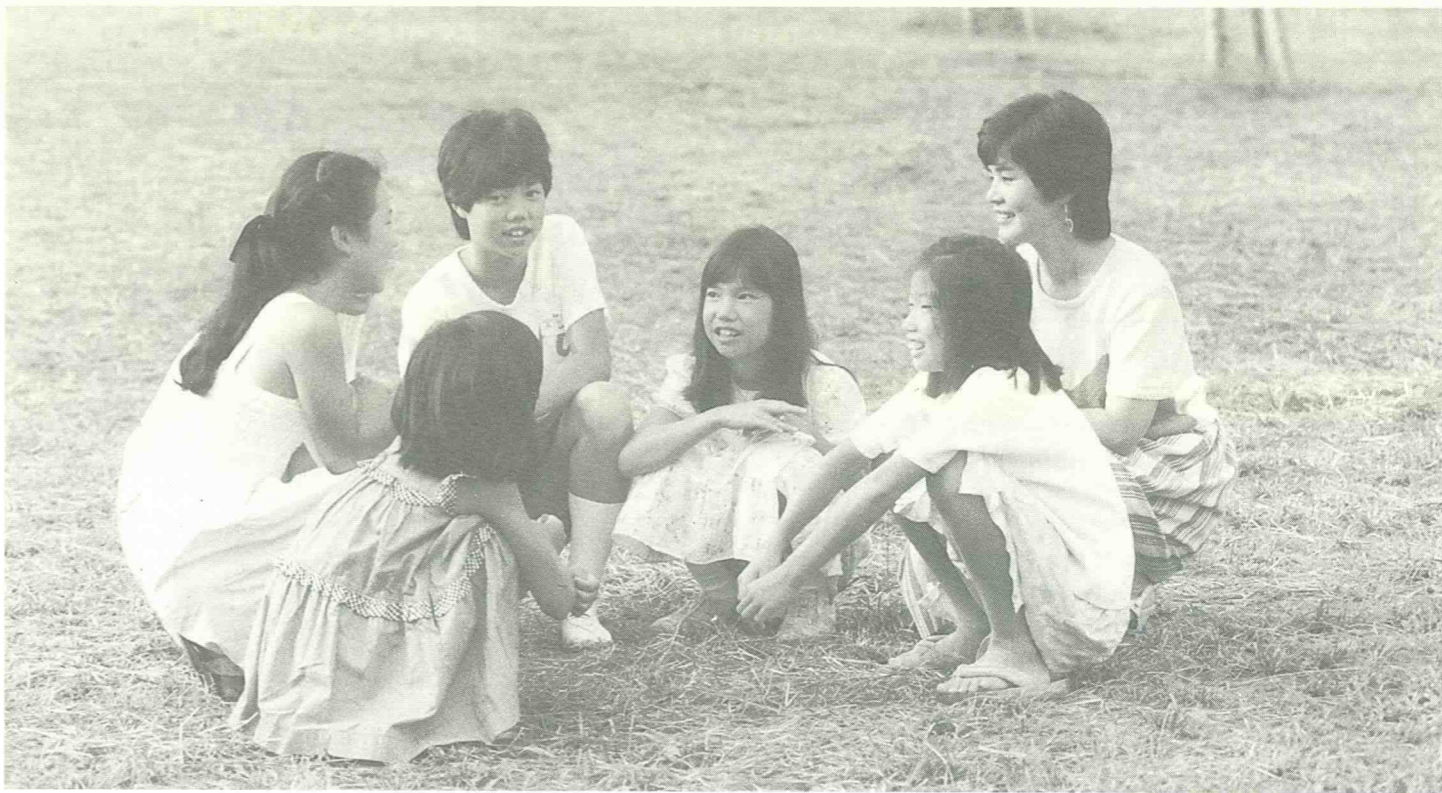
託す。
華やかな傘鉾立てや威勢のいいみこしの後は歌謡ショーやキャラクターショー、太鼓の競演などに拍手や歓声がわきあがる。降灰にもめげず、祭りを楽しむ人波は続いた。

写真と文／中野義彦

祇園祭

かがしま夏祭'85





南新町〜紫原

名も知らぬ花

語りかけてくる

詩人 谷 けい子

線路を見ると、旅へ出れる、未来のメルヘンの世界へ連れてってくれる、そんな期待や夢が広がり、楽しかった幼い日や青春のころのことが思い出されるんです。

坂は結構苦しいけれど、楽しい。ふっと振り返ると、日常の生活感がいっぱい見えるから。いろんな形の建物だとかエントツ…。遠くから見ることでロマンをもつて見れるし、何だか、ほっとします。

メルヘン街道？文化公園の辺りにあったら、ね。文化ホールにみんな夢を求めて行くでしょ。ちっちゃな草花を植えて少し森をついたら秋のメルヘン街道って感じになるんじゃないかしら。

そう、この紫原の桜並木は、春のメルヘン街道って感じですね。

ここの畑、とても好き。季節の野菜がいつもあって。せつせと、おばあさんとおじいさんが土いじりして。たまに子供たちと来ては

お話したり、一緒においも掘って、ついでに頂いたり、おねぎ買ったりとか。心の交流があるんです。

あつ、豆腐屋さんのラッパの音ね。団地には、こんなほのぼのとしたものがあるんです。

たんぼの花だわ。可れんで愛らしくて大好きなの。

夏のつゆくさ、秋の野菊…、野辺の花は名もない花たちが多いけれど、季節を忘れずに芽を出し懸命に生命を燃やして咲き続ける。自然のたくましさ、不思議さ、素直さには感動します。

植物と一緒に気持ちになるには目線の高さまでおりることね。花を見つめるとメッセージが送られてくる。私も花への思いがわいて何か語りかけたみたい気持ちになる。

名も知らぬ花 草むらから語りかけてくる ふるさとの乙女心 語りかけてくる

子供たちは自然との遊びが少なくなりましたね。野原が減り、車が多くなり、遊ぶものが増えたせいでしょうか…。でも、原っぱで遊びながらお話しするのは大事なことです、自然との会話もできて、とてもすばらしいことだわ。(談)

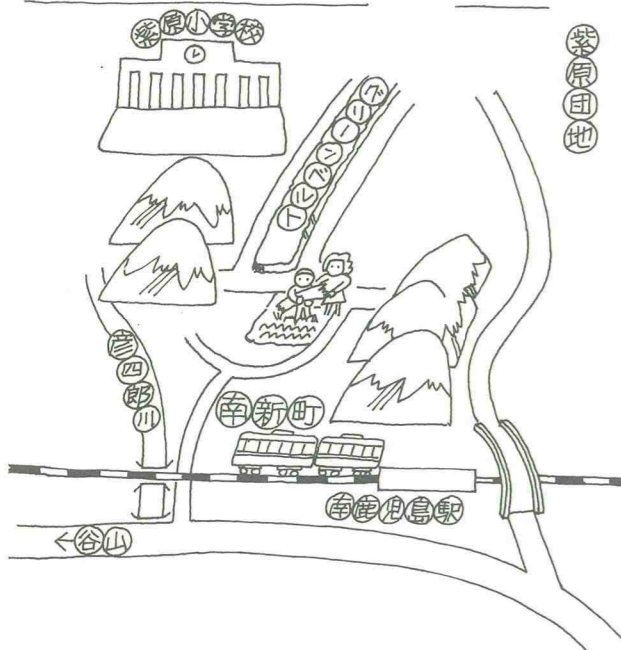
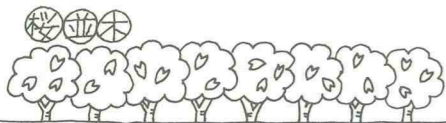


紫原団地

取材メモ

「ひらの夢を」「ふるさとをこの胸に」「コアラちゃんのぼうけん」など、自作の挿絵のついた詩集や童話をたて続けに出版。

これまでの文字による表現の世界からビデオという映像によるそれにチャレンジ。「谷けい子メルヘンの世界」の作品が'85鹿児島映像コンテストで見事入選。野の花のような素直な心で、いろんなジャンルに可能性を試したいと。



わたしの散歩道

7月12日・大韓国の利川JCが来鹿
鹿児島青年会議所と姉妹盟約を結び交流を続けている大韓国の利川青年
会議所の一行11人が市役所を表敬訪問しました。



7月25日・長沙市から派遣の2医師、帰国あいさつ
昨年10月末に来鹿し、日本の医療技術を学んできた中国・長沙市の趙国祥
さんと何国強さんの二人は9か月の研修を終え、帰国の途につきました。

7月下旬～8月上旬・猛暑のなかで記録的豪灰
降り続く桜島降灰、さらに積もった灰がモウモウと舞い上がる…。連続19日の
豪灰に襲われた市街地。7月29日には史上最高の日降灰量も記録。



7月13日・寄贈の480本を荷開き
勇壮な炎の祭典「曾我どんの傘焼き」に使われる傘が今年も岐阜県の業者など
から届き、鹿児島三大大行事保存会の皆さんの手で荷開きされました。



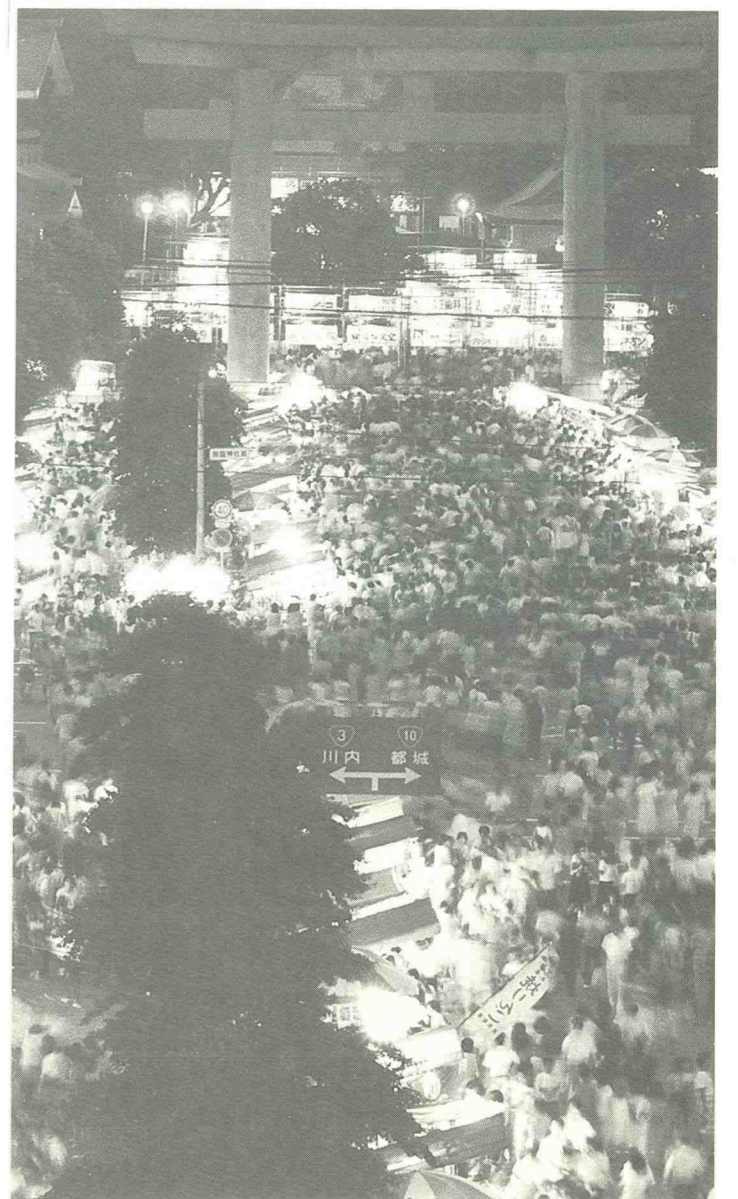
7月21日・祇園祭—かごしま夏祭'85にぎわう
今年から夜祭りとなった「おぎおんさあ」。新たに始まった「かごしま夏祭'85」
もあわせて開催され、歩行者天国は夜遅くまでお祭りムード一色。

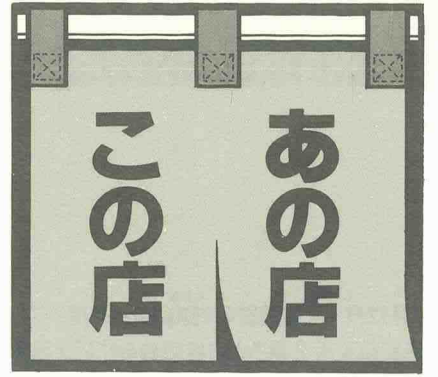
6月22日・北国の味サクランボをどうぞ
山形県のサクランボ娘3人が市役所を訪問、内村助役に新鮮なサクランボを
プレゼント。このあと、天文館で500パックを道行く人々に配りました。



7月10日・磯海水浴場で海開き
夏空が広がり暑い日差しが照りつけるなか、市内で唯一の海水浴場・磯海水
浴場で海開きが行われ、さっそく児童らが水しぶきをあげました。

7月15日・照国神社六月灯
昼間の暑さとは打って変わった涼しさのなか、浴衣姿の若いカップルや家族連
れなど25万人の市民が繰り出しました。





手づくりハム・ソーセージの店 **ライン**

鴨池二丁目

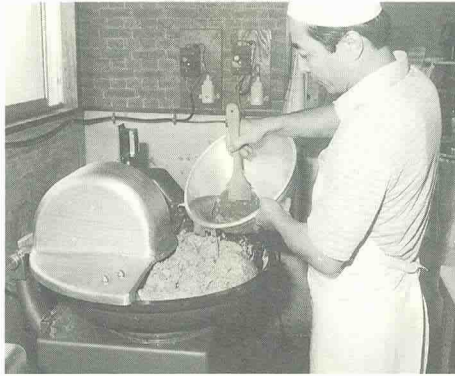
ウィンナーソーセージ、ロースハム、この店独自の地鶏ハムなど十五種類の製品がショーケースに並ぶ。

「おいしい食べ物の原点は家庭料理です」と語るご主人が三年前に鹿児島の人口に合うおいしいハムやソーセージを提供したいと開業。新鮮な肉を使い、着色剤・防腐剤なしで毎日作られる文字通り「手づくり」。ご主人が出来上がり味の味を自分の舌で確かめてから店頭と並べる。

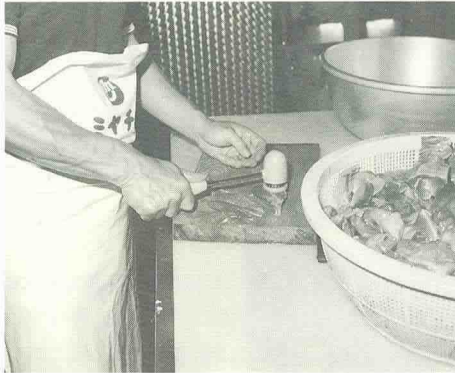
「自分の子供に自信をもって安心して食べさせられる」と話す。特製のマスタードをつけて出来立てを食べると、芳香が口中に広がった。



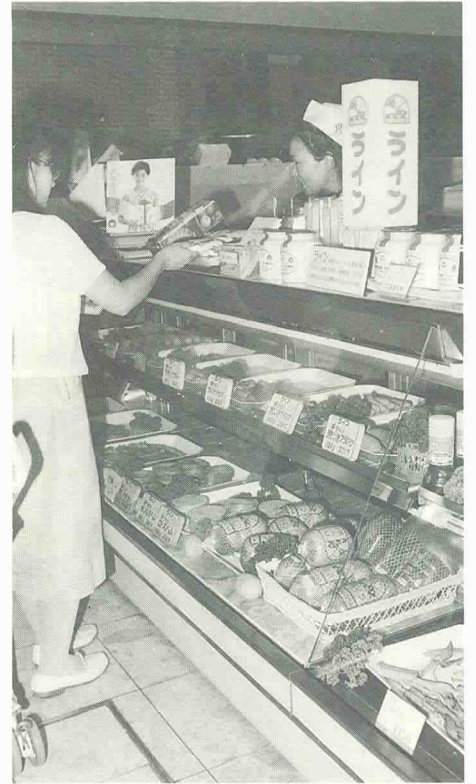
羊の腸にミンチした肉をつめる



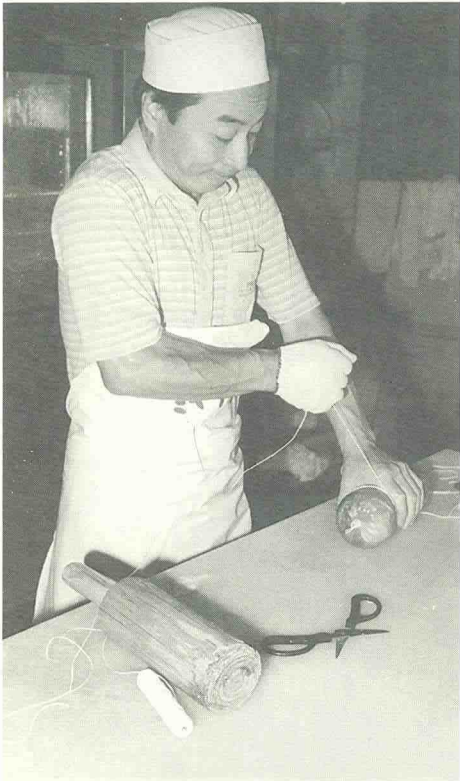
秘伝の味付け液と肉を混ぜ合わせる



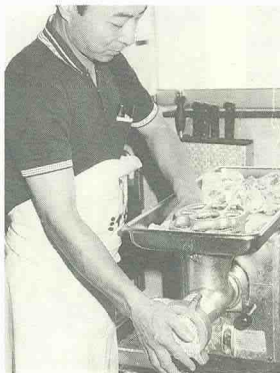
地鶏のモモ肉のスジを切る



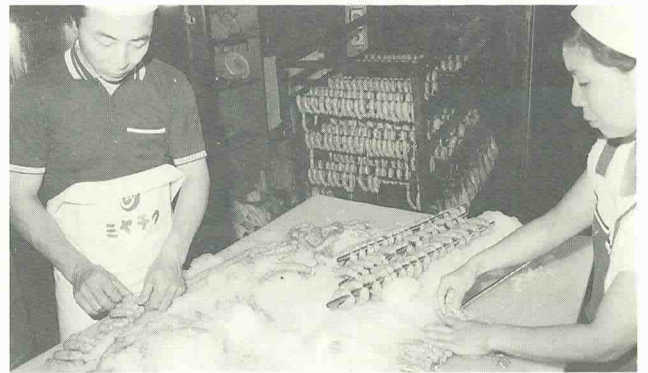
なじみ客が多い



ハムをタコ糸で縛るのは重労働



新鮮な肉をミンチにする



常に材料を氷で冷やしながらの作業

編集後記

▼今月号に掲載した記事や写真の取材は7月中旬に始めました。天候に恵まれ、順調な滑り出しにスタッフ一同、この調子で一気に取材を...と、いろんなクラブや同好会の早朝からの屋外活動・練習などの取材に東奔西走。▼ところが、7月下旬のあの市街地を襲った豪灰には写真取材が中断することしばしば。特に表紙の共月亭をバックにした鹿児島県太極拳連盟の皆さんによる「太極拳」の練習風景の写真取材は、灰の降りしきる中で繰り返しの撮影...。「この日の豪灰には、とにかくまいりました...」。しかし、その表情には取材成功のほほえみも浮かべつつ談笑しきり...。

▼この22号では、59年10月25日と60年5月14日にクイーンズランド州政府から贈られた「コアラ」雄2匹・雌4匹の特集を組みました。この「市民フォト鹿児島」がお手元に届くころ、うまくいけば結婚できるのでは、と期待されています。



市立美術館

自画像（一八八九年作）

黒田 清輝

（一八六六—一九二四年）

〔作者〕鹿児島市高見馬場に生まれる。明治五年に上京、明治十七年、法律研究のため渡仏、藤雅三まろぞうを通じてラファエル・コランを知る。絵を学ぶためコランに入門。明治二十六年に帰国、天真道場の設置、白馬会の結成と活発な活動を行う。コランに学んだ外光派画風を持ち帰り、日本近代洋画に大きな影響を与え、重要な役割を果たした。

東京美術学校教授、帝室技芸員、帝国美術院長などを務めた。



市立美術館

学芸員 祝 迫 正 豊

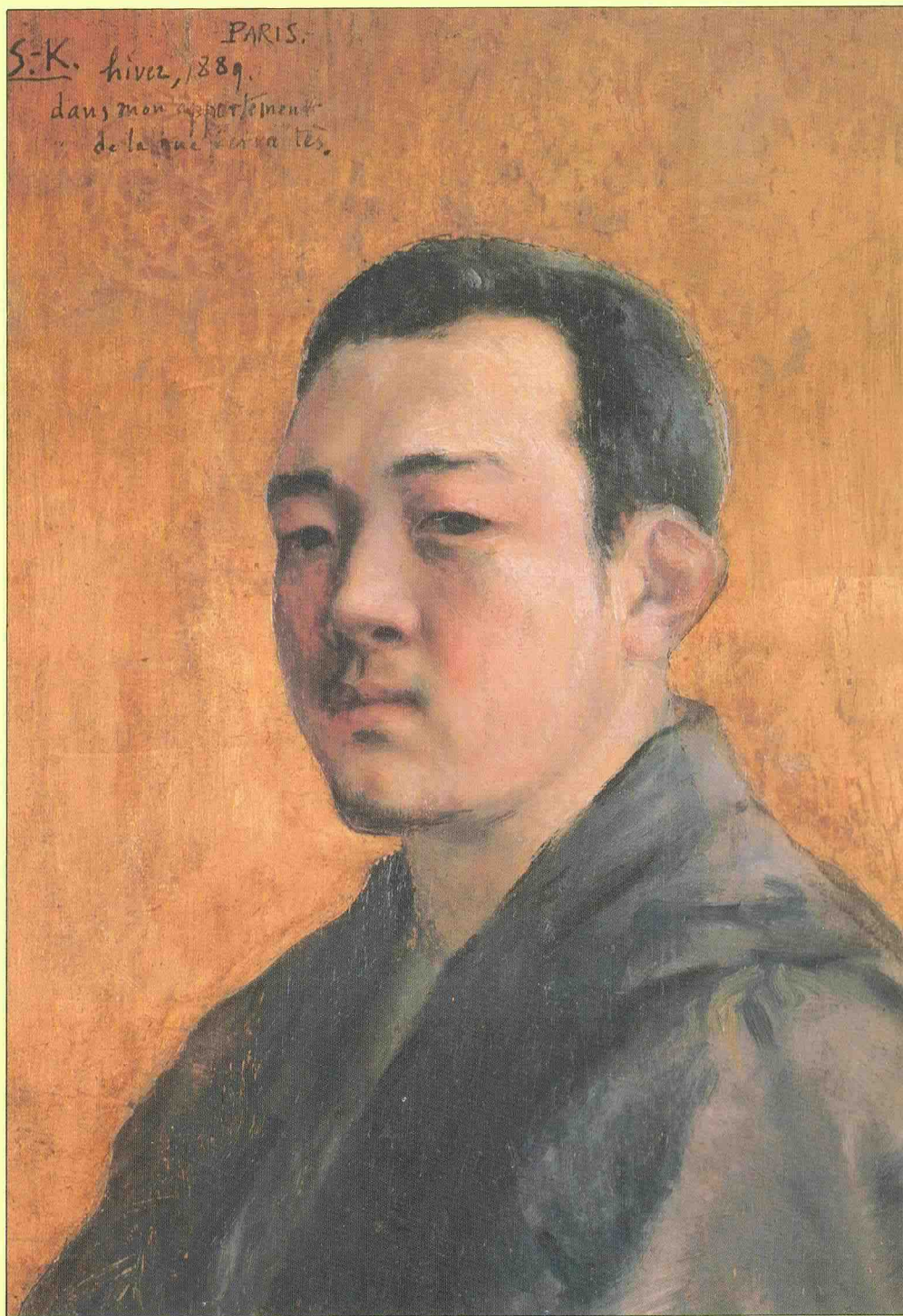
〔解説〕作者の自画像は数少ない。渡欧時代の初期に二点の自画像を残しているが、この作品は童顔の表出に特徴を持ち、描き込んだ重厚な画面となっている。

もう一点は石橋美術館に收藏されており、トルコ帽に洋服を着た内容である。前者と表現が異なり伸び伸びとしたタッチであるが、同年代のものでとされている。

コランに入門後、二年後に初めて油彩画の制作を許され、田舎家や画室の一隅を描いており、この作品も初期の油彩画といえよう。

また、左上隅には紋章と共に、「一八八九年冬、パリ、セルヴァンテス街、私のアパートにて」と記されている。友人、久米桂一郎と共に新居に移った後に描かれた自画像であろう。

特に、この作品は人物の背景に金箔はくを用い、日本画と油彩の両材料がうまく使われており、注目すべき点である。





国際青年年

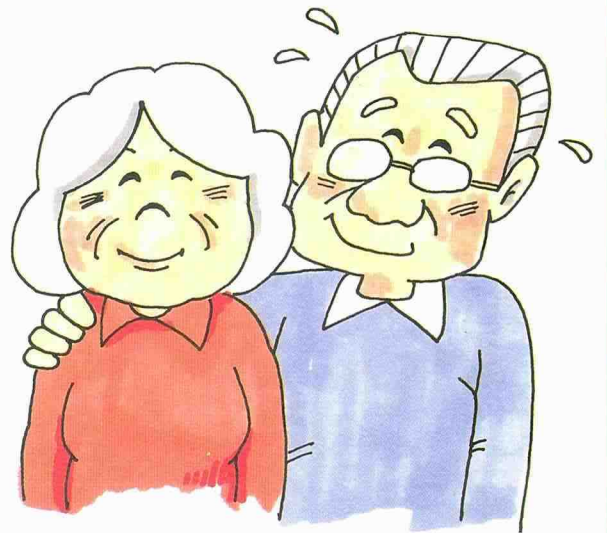
参加・開発・平和



始めよう今、
見つめよう未来。

豊かな老後のために——

国民年金



あなたは加入していますか?
加入届をお忘れなく!

問い合わせ…市国民年金課 ☎241111